

## 目標達成計画

作成日：平成30年3月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	管理者だけでなく、職員も研修に参加ができる事を理想とし、身体拘束や虐待に関する知識を全職員が一層深めていく必要がある。	介護職員としての倫理観を保ち続けていく。高齢者虐待と身体的虐待しての身体拘束について、職員の理解を深める。	介護職員の倫理観について研修を実施。高齢者虐待、身体拘束の研修を実施。身体拘束廃止の指針を定め遵守する。	6ヶ月
2	26	介護計画には意向の汲み取りができており、具体的な介護計画が作成されている。今後は、計画の継続、終了等の進捗状況を明確にする必要がある。	介護計画の進捗について確認し記載する。計画の継続、終了について、職員が検討を行い周知することとする。	介護計画の評価表の様式を使用して、計画の継続、終了の判断を行い記載する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。